

平成 26 年 8 月 28 日

プレスリリース  
報道関係者各位



一般社団法人日本分析機器工業会 JAIMA

### 中・高生向け分析機器体験実習「JAIMA サマーサイエンススクール」を開催

一般社団法人日本分析機器工業会（所在地：〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-12-3、会長：服部 重彦/株式会社島津製作所 代表取締役会長）は、分析機器の体験実習「JAIMA サマーサイエンススクール」を 7 月 23 日に日本科学未来館で開催しました。

この催しは、中・高生のみなさんに実際に分析機器を操作体験してもらうことで、様々な産業を支える基盤となっている分析機器・技術について理解を深め、科学技術への関心を高めてもらうことを目的としています。この体験実習は、2011 年 5 月に京都で開催された「ICAS 2011 公開講座」をきっかけとして、当工業会技術委員会の企画として 2012 年より開催しているものです。

当日は日本分析機器工業会会員から構成される技術委員会の各協力企業などが、実際に持ち寄った分析機器を稼働させ、首都圏の中高生（約 50 名）に対して、2~3 名ずつの小グループで各装置の概要説明、操作体験実習を行いました。受講いただいた高校生には、昨年に引き続き 2 回目の方や、一昨年から 3 回連続で参加している方もおり、夏休みの人気イベントとなっております。来年もぜひ参加したいとのコメントも多くいただいておりますので、来年度も引き続き開催する方向で検討しております。

本企画を担当した当会の新村委員は、「昨今、若者の理科離れが懸念されておりますが、今回参加していただいた学生さん方を拝見しておりますと、そんな心配は取り越し苦労に感じられました。みなさん難しい説明でも楽しそうに聞いており、まるでテレビゲームをしているかのように、分析機器を操作している姿がとても印象的でした。今回参加して下さった方々が、日本の科学技術を大きく発展させてくださる事を期待してやみません。」と述べています。

実施概要、参加協力企業等は以下のとおりです。

#### 【実施概要】

日時：平成 26 年 7 月 23 日（水曜日）12:30~17:00

場所：日本科学未来館 7 階 第 1~3 会議室

参加人数：52 名

【協力企業及び使用装置】

協力企業名	使用装置等
アジレント・テクノロジー（株） （窒素発生器：ピークサイエンティフィックジャパン（株））	ガスクロマトグラフ
	フーリエ変換赤外分光光度計
大塚電子（株）	キャピラリー電気泳動装置
サーモフィッシャーサイエンティフィック（株）	フーリエ変換赤外分光光度計
	卓上 NMR
（株）島津製作所	高速液体クロマトグラフ
東亜ディーケーケー（株）	イオンクロマトグラフ
日本電子（株）	卓上電子顕微鏡
日本分光（株）	紫外・可視分光光度計
（株）日立ハイテクサイエンス	走査プローブ顕微鏡
	熱分析装置
（株）日立ハイテクノロジーズ	卓上電子顕微鏡
（株）堀場製作所	pH 計
	蛍光 X 線分析装置
京都電子工業（株）	密度計
	屈折計
（株）リガク	X 線回折装置
光明理化学工業（株）	ガス検知管・ガスセンサ
浜松ホトニクス（株）	パネル展示等

【お問い合わせ先】

一般社団法人日本分析機器工業会 事務局

濱崎(はまざき) 電話：03-3292-0642 URL: <http://www.jaima.or.jp/>